

上京ふれあいネット カミングとは…

上京区内でまちづくりに取り組んでいる個人、団体、NPO等の情報、上京区内の地域情報及び行政等の情報を集約しそれを広く発信するWebサイト。

<http://www.kamigyoyo.net>



上京 カミング

検索



Facebookでも配信中

小学生から70代までのレポーターが学びながらまちづくりに関わる方々やイベント等取材しています。取材を通じて、人や思いがつながり、より良いまちづくりになることを目指しています。普段はWeb発信が主になりますので、この1年間を振り返り本紙で一部を紹介しします。

カミングが大事にしていること

- 区民の方々と連携して、地域の魅力の再発見につながるような情報を提供すること。(取材の企画段階から、編集に携わる区民の方々と協議を重ねています。)
- 取材を通じてできたつながりを活用し、地域コミュニティの活性化を図ること。
- 上京に暮らす人が、まちづくりに関わりたくなるような上京らしさと、関わる人たちの息吹がたつたような記事・デザイン・メッセージを発信すること。

新コーナーができました!

「カミングプラスミニ」…市民しんぶん上京区版にカミングの記事をピックアップレポートとして紹介する、「カミングプラスミニ」コーナーができました。

「カミングムービー」…カミングサイト内に動画コーナーができました。新春特別クイズ付き「区長挨拶」からはじまり、今後動画を活用していく予定です。

「カミング掲示コーナー」…上京区総合庁舎内1階東側、「バスの駅 上京区総合庁舎前」の一部に、掲示コーナーができました。

レポーター募集

一緒にカミングを盛り上げませんか?

毎月新たな取材先や希望などを調整しインタビュー、写真撮影、原稿作成など担当者を決め複数で取材しています。ご自身で興味のある内容を取材し、レポートすることも可能です。取材、編集のための講座など、サポート体制も充実しています。

取材依頼募集

こんな楽しい場所を見つけました!! こんな楽しいイベントやります!! など

自薦他薦は問いません。オススメの人物、スポット、イベントなどお寄せください。

お問合せ 上京区役所 地域力推進室 総務・防災担当

TEL:(075)441-5029 FAX:(075)432-0566

発行:平成30年3月
京都市印刷物第295088号



市民による自治120年



上京ふれあいネット KAMING カミングゴ



平成29年度を振り返って

この1年間にカミングに掲載した記事の一覧です。

- I** イベントレポート/まちと人をつなぐイベントのレポート
- P** Kaming Person/様々な分野で活躍する団体と熱い思いで活躍している方の紹介
- S** Kaming Spot/まちの注目スポットの紹介

子ども・若者・高齢者

- I** 「子ども食堂」を糸口に～子ども・地域・よい関係～
- S** 学びの根幹「探究する心」を育てたい～学習塾・探究堂山田洋文さんへインタビュー
- I** 「ドリームチルドレン」で、新米ママを幸せに
- P** 若者と社会をつなげる日替わり店長のお店～「魔法にかかったロバ」代表、山崎達哉さん～
- I** はればれ音楽プログラム研修会～知らなかった!自分が持っていたこんな素敵な楽器～
- P** 健康寿命を延伸!音楽で元気をつくりだそう
- S** 震災に対する想いを形にし続ける「きっかけ食堂」とは?
- S** 教育をアップデートせよ子どもが変化する教室「studioあお」



歴史・文化

- I** 歴史シンポジウム「洛中洛外図屏風に見る乱後の東陣」～上京を新たな視点で学ぶ・楽しむ～
- I** 室町時代衣装展-応仁の乱～今輝け東陣を訪ねて～より～
- I** 応仁の乱～今輝け東陣(ひがしじん)を訪ねて～
特別対談:「応仁の乱550年目を迎えて」
- I** 京の七夕企画 梶の葉流しへ誘われて
- S** 上京区の水を巡る
- I** 「地域の文化遺産を活用したまちあるき企画」ワークショップに参加して
- I** 「地域の文化遺産を活用したまちあるき企画」のその後
- I** be京都町家手作り百貨店-町家文化祭♪
- I** 1から知る能狂言の魅力～上京文化絵巻「能狂言と千五郎家」～

まちづくり

- I** チラシからみる情報発信
～平成29年度第1回まちづくり活動パワーアップ講座～
- P** 成逸学区のまちづくり
- I** かみぎゅうくんのパペットをつくらう!
- I** 平成29年度上京!MOWを終えて～アイデアを具体化し、一歩進める～
- I** 上京アーカイブ 地蔵盆編～上京!meet up編
- I** 上京アーカイブ～第2回上京!MOW～
- I** 京都西陣×東京墨田交流事業「ドンツキクエスト&会議」
- I** 西陣の朝市マルシェ～上京オープンウィークのイベントとして～
- I** 名水「滋野井」を地域の宝に!!～滋野井井桁の移設プロジェクト～
- I** 人に伝わる「話し方」編～平成29年度 第2回まちづくり活動パワーアップ講座～

Webサイトで掲載した内容を一部お届けします

Take Free

上京ふれあいネット KAMING カミングゴ プラス

◎カミングレポート特集

- 歴史・文化
 - 新春特別歴史シンポジウム第2弾 応仁の乱-勃発550年-
「洛中洛外図屏風に見る乱後の東陣」
 - 応仁の乱～今輝け東陣を訪ねて～
「東陣ゆかりの地」説明板の除幕式
特別対談:「応仁の乱550年目を迎えて」
室町時代衣装展
- 「水」を通じたつながり
 - 上京区の水を巡る
 - 京の七夕企画 梶の葉流しへ誘われて
 - 名水「滋野井」を地域の宝に!! ～滋野井井桁の移設プロジェクト～
- 未来を担う子ども・若者
 - 「ドリームチルドレン」で、新米ママを幸せに
 - 相互インタビュー企画
放課後教室「studioあお」×東北との出会いの場「きっかけ食堂」

◎カミングとは… 取材依頼募集・レポーター募集案内・新コーナー紹介 ◎平成29年度を振り返って…



歴史・文化 応仁の乱勃発550年の年としてシンポジウムが開催されるなど、例年以上に注目が高まり、どの催しも非常に盛況でした。上京区の人や取組がつながり、文化イベントも開催されました。

新春特別歴史シンポジウム第2弾 応仁の乱 — 勃発550年 — 「洛中洛外図屏風に見る乱後の東陣」



京都市考古資料館副館長、山本雅和氏による歴史シンポジウム、「洛中洛外図にみる上京」の講演が行われました。「洛中洛外図」とは、京都の名所の景観や人々の生活を描いた屏風絵のこと。応仁の乱後の京都を考える上で欠かせない歴史的絵画資料で、美術作品としても高い価値を持っています。「西陣」地域の描写と、上御霊社、近衛殿、室町殿をはじめとする「東陣」地域の描写が存在する上京隻、洛中洛外図の描写と現在の様子を対比させた資料の内容など、大変興味深いものでした。会場からは、驚きや納得の声が何度も上がり、参加者の方々の歴史や地域への関心の深さが伝わってきました。

代へ継承していくため「東陣ゆかりの地」説明板の除幕式をはじめとした様々なイベントが開催されました。



応仁の乱～今輝け東陣(ひがしじん)を訪ねて～

「東陣ゆかりの地」説明板の除幕式

1467年に応仁の乱が勃発して550年の節目を迎える平成29年は、応仁の乱の戦で荒廃した上京が復興してきた過程を紐解き、今の上京の都市の成り立ちや町並み、人々のくらしや営みなどについて再認識し、次



代へ継承していくため「東陣ゆかりの地」説明板の除幕式をはじめとした様々なイベントが開催されました。



特別対談:「応仁の乱550年目を迎えて」



応仁の乱の大將は東軍・細川勝元、西軍・山名宗全でした。この特別対談は、「東陣」の存在に着目し、東軍からは細川家当代の護熙氏と親交が深く細川家代々の美術品や文書を守り伝える永青文庫常務理事の吉丸良治氏を、西軍からは全国山名氏一族会理事長の山名靖英氏をお迎えし、開催されました。京都市歴史資料館館

長の井上満郎先生のコーディネートにより、ルーツ、やがて京都を活躍の舞台として当時の足利幕府の要職を占めるようになるまでの経緯と、応仁の乱前後、そして乱以降、約550年間を経て現在に至るまでの過程および現在の一族の活躍の様子などについて興味深いお話が続きました。定員300人を超える申込みがあり、会場は笑い声もあり大いに盛り上がりました。



応仁の乱の時代は、たしかに大破壊の時代でしたが自分たちの力でまちを作り守り担っていくという人々や意識が育ってきたことも忘れてはなりません。応仁の乱が京都の今に続く様々な文化を形成する原点になっていることをお話いただいた貴重な対談でした。

室町時代衣装展

昭和6年から26年までの20年間、毎年4月に市内で行われていた「染織祭」の時代衣装



展が開催されました。展示された衣装の時代は、西陣呼称 550年という記念すべき年にあわせて室町時代。時代考証がしっかりと行われ忠実に復元され、当時の衣装の形状、染織技術が伝わる大盛況の展示会でした。

未来を担う子ども・若者

子育て、子どもの教育、子どもと地域の関わり、若者と社会をつなげる取り組みなどが紹介されました。

「ドリームチルドレン」で、新米ママを幸せに



上京区内の3児童館と上京区社会福祉協議会が主体となり、区内の子育て支援関係機関の協力によって「ドリームチルドレン」が開催されました。区内在住の1歳半未満の第一子とお父さんお母さんが集まりました。主任児童委員さんや新米ママ

同士とたくさんの子育て情報、子育てあるある等、話し合うテーマが書かれた大きなサイコロを転がす「サイコロトーク」で盛り上がりました。安心して子育てができる地域として「つながり」が広がっています。



相互インタビュー企画 放課後教室「studioあお」×東北との出会いの場「きっかけ食堂」

プロジェクト型学習(子どもたちが主体的に課題に取り組んで課題解決する形態)で子どもたちがやりたいことを応援する放課後教室「studioあお」。



毎月11日に東北の食材を使ったメニューと東北への想いで上京と被災地をつなぐ大学生店長の店「きっかけ食堂」。

復興支援を行うため、大將軍商店街のイベントで「studioあお」と「きっかけ食堂」が共同出店しました。このコラボを機に、相互インタビュー形式で紹介する注目スポット記事です。



「水」を通じたつながり

上京区の水を巡る

町家の井戸を復活させたことを機に、水に興味をもったレポーターが上京区の地下水や橋などの「水」に関することを調べるためとりわけ井戸に注目し、上京区役所から東へ。水文化研究家の鈴木康久先生とともに巡りました。

(白峯神宮の潜籠水、飛鳥井、小野小町ゆかりの草紙洗水、一条戻橋・一条戻橋、晴明水、菅原道真公産湯の井戸、新滋野井、入山豆腐、佐々木酒造の銀名水など。)



山紫水明の地と昔から名高い京の町。カミングでは「水」を共通のテーマに文化的視点、まちめぐり、井戸の3つの記事で紹介されました。

京の七夕企画 梶の葉流しへ誘われて



江戸時代の風俗図や書物で伝わる京都の七夕を復元した「梶の葉流し」という七夕の企画が開催されました。里芋の葉の露で墨をするところから始め、梶の葉に和歌や願いごとを書き、天の川に繋がっていると信じられていた賀茂川にみたてた坪庭の水盤に浮かべます。七夕飾りも行われ風情ある雰囲気となりました。

名水「滋野井」を地域の宝に!! ～滋野井井桁の移設プロジェクト～

都七名水に数えられる滋野井。地域のシンボルとして生き方探究館への移設を進めるプロジェクトが実施されました。滋野井や地域の歴史等を図書館



へ行って学び、かみぎゅうくんとコラボしたり、夏祭り、体育祭、もちつき大会等でPRをし、3月、無事移設設置完了の除幕式が行われました。